

送信データ統合

概要

サードパーティーベンダーとWalkMe分析の統合は頻繁なリクエストの1つです。 外部プラットフォームはそれぞれ異なり、外部ソースからデータをインポートする独自の機能があります。

このニーズに対応するためWalkMeはシステムから情報をエクスポートする方法を多数実装しています。これらの方法は、分析プラットフォームにデータをインジェストする方法のための幅広いオプションをカバーします。このページでは、現在利用可能なオプションの概要を説明します。

インサイトレポート購読

WalkMeインサイトからのレポートは、提供された任意のEメールアドレスに定期的に送信できます。

これを使用して、個人の受信者にレポートを送信できます。

レポートサブスクリプションの設定方法の詳細は[こちら](#)です。

Amazon S3の統合

追加レポート機能とセグメント化されたエンドユーザーエクスペリエンスのために、任意のサードパーティーのソフトウェアを接続します。

S3への統合は、スケジュールに基づいてAmazon Simple Cloud Storage(S3)バケットにInsightsレポートをエクスポートできます。そしてこれを使用してデータウェアハウスまたはBIツールに接続することで、システムをさらに分析するとともに、組織内のほかの人がWalkMeエンゲージメントを見ることができるようになります。

Amazon S3の送信統合の詳細は[こちら](#)です。

Salesforceデータ統合

SalesforceにWalkMeのデジタルアダプションプラットフォームからデータを組み込むことで、顧客のためのよりパーソナライズされたエクスペリエンスを作成します。

Insights Data Integration Centerの外部向け統合を使用するとWalkMe InsightsからのデータにSalesforceでアクセスし、ワークフロー、レポートおよびアクティビティで使用できます。このデータは24時間ごとに、協定世界時の午前9時に同期されます。

Salesforceの送信データの統合の詳細は[こちら](#)です。

Gainsightのデータ統合

Data Integration Centerを使用してWalkMeインサイトからのデータをSalesforce経由でGainsightにプッシュし、ワークフロー、レポートおよびアクティビティで利用することができます。このデータは、24時間ごとに協定世界時の午前8時に同期されます。

Gainsight統合の詳細は[こちら](#)です。

Webhooksを介してリアルタイムで送信するイベント

イベント自体がトリガーするWebhooksなら、任意のシステムにリアルタイムのWalkMeイベント情報を配信できます。つまり、遅延なく情報を受け取ることができるため、チームは即時性が重要な情報に基づいて即座に対応できるようになります。

Webhookは分析BIツールにWalkMeイベントデータを追加したり、サードパーティのAPIをトリガーしたりすることに使用できます。

Webhooksの機能の詳細は[こちら](#)です。